



人同協だより

平成30年10月1日 発行 常磐地区人権・同和教育推進協議会

平成30（2018）年度の常磐地区「人同協」事業活動について

＝基本方針＝（もう一度、理解しよう）

- ① 常磐地区人同協は、一人ひとりの人権が大切にされる地域社会の実現に向け事業を積極的に展開し、人権教育の推進に努める。
- ② 人同協委員（啓発委員も含む）は人権教育を進めるため、地域における推進役としての自覚を持つ人同協の事業に積極的に参加するとともに、自からも不断的努力によって、人権意識の高揚に努める。
- ③ 学校教育と社会教育は連携して、地域における人権教育の推進に努める。
- ④ 人同協を構成する各団体は人権学習の成果をふまえ、それぞれの団体活動において人権が尊重されるように努める。



平成30年度総会（5月8日）常磐地区市民センター（大会議室）にて

1. 平成30年度 常磐地区人同協の運営はつぎのように行われています。

- 1) 5月17日の総会で役員は下表のように決まりました。なお、専門部の役割分担は6月8日に開催した第1回役員・理事会で決めました。

役員	氏名	所属	主な役割分担（専門部）
会長	辻山 忍	連合自治会	
副会長	五味 吉明	連合自治会	
副会長	小林 和夫	連合自治会	兼) 事業部長（地区懇談会・常磐まつり等）
副会長	牧野 鋤	四日市保護司会常磐分会	兼) 啓発部長（人権標語・人権講演会等）
書記	渡邊恵美子	民生委員児童委員協議会	兼) 研修部長（委員研修・視察研修等）
書記	平田 理沙	ときわ保育園保護者会	
会計	川村 浩	赤堀人権のまちづくり推進委員会	兼) 広報部長（人同協だより・人権のひろば等）

2) 平成30年度の主な事業予定を次のように決めました。

事業名	内 容
1. 会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 5月17日 ・役員理事会 (6月・8月・10月・11月・1月・2月) ・役員会および各部会 (随時)
2. 地区懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区にて開催 (詳細別掲 3頁参照)
3. 研 修	<ul style="list-style-type: none"> ・視察研修 (平成31年2月予定) ・委員研修会 (7月10日) ・人権講演会 (コンサート) (9月8日) ・その他の研修への参加
4. 人権記念事業	<ul style="list-style-type: none"> ・常磐まつり (11月4日) 「人権のひろば」 出展 ・人権フェスタ (12月8日) 出展
5. 人権啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・人権標語募集 (募集締め切り9月28日)
6. 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙「人同協だより」 10月・3月 (年2回、発行)

2. 今年度、最初の事業として、7月10日に「委員研修会」を開催しました。

- ・テーマ：「これって人権!？」・参加者：53名
- ・研修目的：私たちの身近にある人権の課題に気づくことから始めてみませんか!?
- ・講師：ヒューリアみえ研究員 吉原 隆行さん (元四日市市教育委員会人権・同和教育課指導主事)

内容：はじめに『クイズに参加しながらこんなことも人権に関係があるのか、と気づいてほしい。』と話され、動物の動態クイズをしながら、こどもの貧困率が増加していること、固定概念が偏見から差別を生むこと、間違っていた江戸時代の身分制度、「丙午」で出生率の低下、迷信が命を奪っている、などいろいろと知ることができました。さらに「障害者差別解消推進法」、「ヘイトスピーチ解消推進法」、「部落差別解消推進法」が施行されて、およそ2年を経過したにも関わらず、依然として解消されない、と事例を示して解説いただきました。(この研修内容はDVDに収録しましたので、視聴ができます。問い合わせは「まちづくり協議会」へお願いします。)



<下段の顔写真、講師：吉原 隆行さんとグループ討議>

3. 人権のまちづくりをめざす「地区懇談会について」

1) 地区懇談会は、各地区自治会の協力を得て、人同協の主催により本年度も開催します。

下記は「平成30年度 地区懇談会 実施要項」より抜粋

- 開催の趣旨 お互いの人権が尊重される地域社会の実現のため、身近な話題を話し合う「懇談会」を開催します。これは、より多くの住民が参加し、自由に疑問や考えを出し合い、人権のまちづくりをめざすために行うものです。
- 主催：常磐地区人権・同和教育推進協議会 共催：常磐地区連合自治会
- 対 象 常磐地区住民
- 開催単位 従来のブロック・単位自治会単独など、いずれの形式でも結構です。
- 運 営 開催単位ごとに相談して決めて下さい。
- 開催時期 7月～11月をめどに開催

2) 地区懇談会は開催の趣旨をご理解の上、
一人でも多くの方の参加をお願いします。

・開催単位、日程、場所、内容等については下表をご覧ください。(8月22日現在・敬称略)

項	開催単位(自治会)	代表者	開催日・時間	会場	テーマ 下記の概要参照
1	石塚町二・三区(実施済)	鎌田二三男	7月21日(土)19:00~	市民センター	⑤「高齢者の人権」
2	大井手一丁目南・北・二・三丁目	千種 忠徳	9月29日(土)19:30~	大井手集会所	①「えっこれも人権?」
3	中川原一東・西・二・三・芝田町	五味 吉明	9月30日(日)10:30~	中川原集会所	④「出前・人権センター」
4	石塚町一区	伊藤 浩	9月30日(日)19:00~	石塚町一区集会所	①「えっこれも人権?」
5	久保田第一・第二・第三	竹腰 利治	10月6日(土)14:00~	久保田集会所	②「認知症と向き合う」
6	伊倉一・三丁目・西伊倉町	藤江 明	10月14日(日)19:00~	伊倉公会所	③「人権尊重社会」
7	ときわ三・四・五丁目	横田 紘治	10月20日(土)10:30~	ときわ三丁目集会所	②「認知症と向き合う」
8	城東町・城北町	川村 清治	10月21日(日)19:00~	城東倶楽部	②「認知症と向き合う」
9	ときわ一丁目・二丁目	寺本 敦彦	10月21日(日)10:00~	ときわ集会所	①「えっこれも人権?」
10	松本町一・二・三・西・松本青葉台・コスモ松本・ベルビュー松本	正木 雄三	10月27日(土)18:30~	メリーゴラウンド	②「認知症と向き合う」
11	城西町	三好 和士	10月27日(土)19:30~	城西町集会所	③「人権尊重社会」
12	赤堀南三区	四季 正澄	10月28日(日)10:30~	赤堀南三区集会所	②「認知症と向き合う」
13	赤堀南二区	辻山 忍	11月9日(金)19:00~	赤堀南二区公会所	③「人権尊重社会」
14	赤堀一丁目・赤堀二丁目東・中・西・南町・新町	松井 宏樹	11月10日(土)19:00~	赤堀一丁目集会所	③「人権尊重社会」
15	伊倉二丁目	武藤 勇	11月25日(日)9:00~	伊倉公会所	②「認知症と向き合う」
16	西松本町・松本台・青葉町 陽光台南松本町・メイツ四日市	高尾 義治	12月1日(土)19:00~	青葉町集会所	③「人権尊重社会」

(注)一部の自治会名は略式で記載、自治会代表者名は敬称略

・地区懇談会のテーマと教材の概要

- ① 人権啓発DVDを観て、感じたことを聴きあおう。DVD「えっ！これも人権?」(30分)
 - ・内容：この作品は、日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほどこれも人権問題なんだ」とその大切さに気づく4コマ・マンガと実写でわかりやすく構成されています。
- ② DVD「認知症と向き合う」(30分)
 - ・内容：この作品は、認知症によくみられる症状、認知症の人の思いと家族の気持ちの変化、症状の理解、介護者の交流の大切さなどを描いたドラマ教材です。認知症の人もその周辺人も、より良く生きていけるように認知症について正しい知識を持ち、認知症の視点に立って認知症への理解を深めることを目的に制作されたものです。
- ③ DVD「差別をなくし、人権が尊重される社会のために」(22分)
 - (講師：常磐地区人同協役員・理事)
- ④ 四日市市障害学習いきいき出前講座 人権センター「わたしたちのくらしと人権」
 - (講師：人権センター職員)
- ⑤その他 上記1~4以外のテーマ



4. 常磐地区 人同協と市民センター主催で「人権コンサート」を開催しました。

今年の人権講演会（人権コンサート）は9月8日（土）午後6時30分より常磐地区市民センター2F大会議室で開催しました。（参加者83名）



リードボーカルに岩田史子さん、ウィリアムゆりさん、そして日本、アイルランド、オーストラリア、ジンバブエなど、多国籍の方々による総勢27名の素晴らしいハーモニーに会場は魅了されました。

出演曲名のうちから This is Me（映画ザ グレートショーマンより）は身体的もしくは人種的に不遇な立場にあった人々を集めてサーカスを興行する主人公パーナムの生きざまを描いた映画音楽挿入歌でした。

これは、「ありのままでこの身をさらすことを恐れない、これが私なんだ」と、差別・偏見を吹き飛ばす力強いメッセージ性の高い熱唱、人権に関わる出演者のトークと共に心を打たれた感動のひとつでした。

人権コンサート 入場料無料

心の叫びを **ゴスペルの** 力強く
そして素晴らしいハーモニーに乗せて

ゴスペルのタベ

日時 9月8日(土) 午後6時30分～ (開場 午後6時)
会場 常磐地区市民センター2階 大会議室
出演 ゴスペルクワイア

岩田 史子 ウィリアムズ ゆり Voices of the Light とその仲間たち	演奏曲 ♪ オーハッピーデイ ♪ アメイジング・グレイス
--	------------------------------------

ゴスペルとは？
「私たちが GOSPEL」と呼んでいる音楽は、アフリカの黒人教会で歌われていた歌です。
誰か一人が歌いだせば、会場全体が歌立ちになり、手を叩いたりステップを踏んだりしながら、声を上げて全身全霊で歌います。
「讃美歌」と比べると、より生活に根ざした歌詞が多く、聖書をベースにした数回きなメッセージが人種や国境を越え多くの人の共感を呼んでいます。

主催 常磐地区人権・同和教育推進協議会／常磐地区市民センター
お問合せ先／常磐地区まちづくり協議会 TEL. 952-1852
常磐地区市民センター TEL. 351-1751

今回の人権コンサートはビデオカメラに収録しましたので後日、編集してDVDの制作を予定しています。詳細は別途ご案内いたします。

5. =6冊の人権図書を購入しました=



① ② ③



④ ⑤ ⑥

- ① 8月19日の四同研大会記念講演と同じタイトルの「へこたれへん」松村智宏さんの著作本です。
- ② 同和行政とはなんですか？この本は「同和行政がきちんとわかる」Q&A形式で書かれています。
- ③ 大学の部落史講座をまとめた内容で「これでわかった！部落の歴史」です。
- ④ 絵本「しっばい!とおもったけど」失敗から学びをみつける、楽しい絵本です。
- ⑤ 絵本「ええきもち ええかんじ」いろんなことがたのしくて、きもちよくて・・・心がよるこぶ絵本です。
- ⑥ 絵本「ええやん そのままで」あんたは、あんた、ええやん、そのままと、全部 肯定の絵本です。

□編集後記：・本年度の「人同協だより」は年2回（10月・3月）の発行としました。
・8月19日（日）四日市市文化会館にて開催された「第40回 四日市人権・同和教育研究大会（四同研）」の分科会で日永地区人同協の活動報告を聴講しました。この報告の中で、取り組み方針は、「派手な事業をするのではなく、地道に、休まず、継続することで一歩ずつ取り組みを行う。」この一行だけです。本号のトップページの常磐地区人同協＝基本方針＝と比べて如何でしょうか。・上述の人権図書は四同研大会で購入しました。やさしく楽しい本です、ぜひご愛読ください。（常磐地区市民センターで貸し出ししています。） H.Kawamura